

○変更契約報告(2月分)

1	市道白石島100号塚ノ平塚ノ前線測量設計業務
2	城見分団第1部消防機庫建設に伴う機械設備工事
3	市道大宜73号本谷岩崎線道路改良工事
4	平岩川測量調査設計業務
5	中央小学校ブロック塀改修工事
6	新山小学校ブロック塀改修工事
7	豊浦港3号防波堤長寿命化工事
8	竹ノ浜排水路改修工事
9	成ヶ端排水路測量設計業務
10	市道小平井192号線道路舗装工事
11	(仮称)神島認定こども園新築に伴う機械設備工事
12	(仮称)神島認定こども園新築工事に伴う舗装工事
13	路面下空洞調査業務
14	横江漁港(神島地区)高潮対策工事
15	前浦港高潮対策測量調査設計業務
16	(仮称)神島認定こども園新築工事に伴う外構工事

○変更契約報告(2月分)

17	市道今立99号下黒井才之花線道路改良工事
18	神内分団第3部消防機庫建設に伴う地質調査業務
19	笠岡分団第2部消防機庫建設に伴う地質調査業務
20	鴨方消防署改修に伴う電気設備工事
21	鴨方消防署改修工事
22	市道大宜33号寺ノ前線道路舗装工事
23	市道茂平148号長瀬笹無線測量設計業務
24	鳥ノ江川測量設計業務
25	吉田公民館外壁防水塗装工事
26	市道大島中309号正頭大久保線道路改良工事
27	行長池測量業務
28	上迫水路改修工事
29	城見分団第1部消防機庫建設工事
30	城見分団第3部消防ホース乾燥塔設置工事
31	金崎大橋補修(補強)工事
32	(仮称)神島認定こども園新築に伴う電気設備工事

○変更契約報告(2月分)

33	市道吉浜114号上ノ町壱号狐崎壱号線道路舗装補修工事
34	北木中学校ブロック塀改修工事
35	市道東浜線道路舗装補修工事
36	金崎大橋補修(補強)その2工事

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道白石島100号塚ノ平塚ノ前線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 白石島 地内
3 契 約 者	(有)東測量設計
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 基準点測量 4点 道路詳細設計 L=0.14km 現地測量 A=0.005km <sup>2</sup> 路線測量 L=0.14km 用地測量 A=0.11万m <sup>2</sup>
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,335,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,291,000
9 当 初 の 期 間	令和元年6月20日 ~ 令和元年12月13日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年6月20日 ~ 令和2年2月28日
11 変 更 理 由	事業見直しにより、用地買収が中止となり、境界確認が不要となったため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	城見分団第1部消防機庫建設に伴う機械設備工事
2 工 事 位 置	笠岡市 茂平 地内
3 契 約 者	(株)石田
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜32番地の58
5 工 種	管
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	機械設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,179,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,248,300
9 当 初 の 工 期	令和元年9月27日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	建物と境界擁壁が狭小のため、雨水配管経路を変更し、また建築基準法により、車庫兼・作業場に24H換気扇を設置したため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	市道大宜73号本谷岩崎線道路改良工事
2 工 事 位 置	笠岡市 大宜 地内
3 契 約 者	(株)加藤組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地
5 工 種	土木一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=20.0m W=2.5~5.6m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,430,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 工 期	令和元年12月6日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月6日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	本工事の施工に支障となるNTT柱の移設工事が、1月下旬に完了予定だったが2月中旬となったため。

## 変更契約報告書

1 業 務 名	平岩川測量調査設計業務															
2 業 務 位 置	笠岡市 東大戸 地内															
3 契 約 者	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング中四国支社															
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区奉還町二丁目8番6号															
5 業 種	測量															
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">測量業務</td> <td style="width: 33%;">設計業務</td> <td style="width: 33%;">地質調査解析業務</td> </tr> <tr> <td>4級基準点測量 N=2点</td> <td>構造物設計 1式</td> <td>調査ボーリング 1式</td> </tr> <tr> <td>現地測量 A=300㎡</td> <td></td> <td>解析等調査業務 1式</td> </tr> <tr> <td>路線測量 L=10m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地測量 A=490㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	測量業務	設計業務	地質調査解析業務	4級基準点測量 N=2点	構造物設計 1式	調査ボーリング 1式	現地測量 A=300㎡		解析等調査業務 1式	路線測量 L=10m			用地測量 A=490㎡		
測量業務	設計業務	地質調査解析業務														
4級基準点測量 N=2点	構造物設計 1式	調査ボーリング 1式														
現地測量 A=300㎡		解析等調査業務 1式														
路線測量 L=10m																
用地測量 A=490㎡																
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,940,000															
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,918,000															
9 当 初 の 期 間	令和元年9月17日 ~ 令和2年2月28日															
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —															
11 変 更 理 由	当初、調査ボーリングにおいて傾斜地足場を想定していたが、現地踏査の結果平坦足場となり、また、現地の土質状況によってボーリング内容に変更が生じたため。															

# 変更契約報告書

1 工 事 名	中央小学校ブロック塀改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 八番町 地内
3 契 約 者	小堀建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥15,818,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,708,000
9 当 初 の 工 期	令和元年12月23日 ~ 令和2年3月13日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	指定仮設の設置実績に伴い変更するもの。



## 変更契約報告書

1 工 事 名	新山小学校ブロック塀改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 山口 地内
3 契 約 者	室田建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	既設ブロック塀解体撤去及びフェンス新設工事 ( )書きは変更前 朝日スチール工業(株) UN-A1000同等品 (59.3m)64.4m XW-1000同等品 (48.1m)48.0m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,732,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,897,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月17日 ~ 令和2年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	基礎下の石垣の状況が掘削により判明したため、当初の想定基礎の形状を変更し、併せて数量の精査を行うため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	豊浦港3号防波堤長寿命化工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	北木島町	地先
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	ひび割れ補修工 延長L=176.0(136.6)m 断面修復工 面積A=4.2m <sup>2</sup> ※()内は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,982,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,828,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年8月23日	~	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、施工する施設には1スパンごとにひび割れが数か所あり、当初計上していた支保工では垂直方向の施工が困難であるため、ゴンドラ足場に変更するもの。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	竹ノ浜排水路改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 高島 地内
3 契 約 者	板本組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18
5 工 種	土木一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	排水路改修 L=27.0m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,620,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,763,000
9 当 初 の 工 期	令和元年11月15日 ~ 令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	伐木伐根の処分について、計画数量より増となったため、処分数量を変更するため。

## 変更契約報告書

1 業 務 名	成ヶ端排水路測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市 入江 地内		
3 契 約 者	エボシ技工調査設計(株)岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市絵師343-1		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                     測量業務                      4級基準点測量 N=2点                      現地測量 A=800㎡                      路線測量 L=60m                      用地測量 A=2000㎡                 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                     設計業務                      水路工設計(暗渠)L=57(変更前35)m                      護岸設計(片岸)L=0(変更前25)m                 </td> </tr> </table>	測量業務 4級基準点測量 N=2点 現地測量 A=800㎡ 路線測量 L=60m 用地測量 A=2000㎡	設計業務 水路工設計(暗渠)L=57(変更前35)m 護岸設計(片岸)L=0(変更前25)m
測量業務 4級基準点測量 N=2点 現地測量 A=800㎡ 路線測量 L=60m 用地測量 A=2000㎡	設計業務 水路工設計(暗渠)L=57(変更前35)m 護岸設計(片岸)L=0(変更前25)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,815,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,474,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年11月22日 ~ 令和2年3月19日		
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —		
11 変 更 理 由	護岸設計の区間において、安定計算を行ったところ杭基礎等の対策が必要となることが判明したため、経済比較により全延長を水路工設計(暗渠)に変更するため。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道小平井192号線道路舗装工事
2 工 事 位 置	笠岡市 小平井 地内
3 契 約 者	(株)枳平組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地
5 工 種	ほ装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工事 L=90m W=3.0m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,738,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,991,000
9 当 初 の 工 期	令和元年12月13日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	現地測量及び実施計画を行った結果、残土処理の数量が増となったため。



# 変更契約報告書

1 工 事 名	(仮称)神島認定こども園新築工事に伴う舗装工事
2 工 事 位 置	笠岡市 カブト南町 地内
3 契 約 者	中国興業(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3
5 工 種	ほ装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工 クレイ舗装工 一式 アスファルト舗装工 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥14,465,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥16,071,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月11日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	(仮称)神島認定こども園の名称看板の製作及び設置工事を新規に追加し、また、資機材搬入口付近の舗装工事を新たに追加したため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	路面下空洞調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 笠岡 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	調査業務 一次調査(空洞探査車) L=35km 二次調査(ハンディ型地中レーダ等測定)N=23箇所(11箇所) 二次調査(スコープ調査) N=23箇所(7箇所) ※()は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,679,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥10,681,000
9 当 初 の 期 間	令和元年9月13日 ~ 令和2年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月13日 ~ 令和2年2月28日
11 変 更 理 由	一次調査の結果, 二次調査(ハンディ型地中レーダ等測定及びスコープ調査)の対象となる路線が増となったため。



## 変更契約報告書

1 工 事 名	横江漁港(神島地区)高潮対策工事
2 工 事 位 置	笠岡市 神島 地先
3 契 約 者	板本組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18
5 工 種	土木一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	高潮対策工 基礎捨石工 V=240(変更前237)m3 護岸工 L=30.7m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥17,050,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥16,863,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月25日 ~ 令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	本工事の仮設工を設置することに伴い、捨石荒均し等の面積が減ったため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	前浦港高潮対策測量調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 六島 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 路線測量・深淺測量 1式 基本設計・実施設計 1式 調査業務 地質調査・解析 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥23,870,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥23,650,000
9 当 初 の 期 間	令和元年9月18日 ~ 令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	土質ボーリングを実施したところ、粘性土が検出されなかったため、粘性土の土質試験項目が減となり、また、干潮時に測量を実施できた箇所があったため、深淺測量の本数が減となったため。



# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道今立99号下黒井才之花線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	今立	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	工事延長=22.8m 道路幅員=2.2m~5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,886,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,216,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年7月10日	~	令和元年12月20日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年7月10日	~	令和2年2月28日
11 変 更 理 由	本路線の道路排水について、流末部の既設排水路が機能しておらず、改良する必要があるため新規計上し、また、地元要望により当初計画していた階段工を撤去するため。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	神内分団第3部消防機庫建設に伴う地質調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 美の浜 地内
3 契 約 者	基礎地盤コンサルタンツ(株)岡山支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区今3丁目19番10号
5 業 種	地質調査
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	1.地質ボーリング 6.0m 2.原位置試験 標準貫入試験 一式 孔内水平載荷試験 一式 3.室内土室試験 土粒子の密度試験 一式 土の含水比試験 一式 土の粒度試験 一式 土の液性限界試験 一式 土の塑性限界試験 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,980,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,167,000
9 当 初 の 期 間	令和元年11月29日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	調査実績に伴う精査のため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡分団第2部消防機庫建設に伴う地質調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 八番町 地内
3 契 約 者	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング中四国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区奉還町二丁目8番6号
5 業 種	地質調査
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	1.地質ボーリング 17.0m 2.原位置試験 標準貫入試験 一式 孔内水平載荷試験 一式 3.室内土室試験 土粒子の密度試験 一式 土の含水比試験 一式 土の粒度試験 一式 土の液性限界試験 一式 土の塑性限界試験 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,365,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,728,000
9 当 初 の 期 間	令和元年12月2日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	現地調査の実績による数量変更のため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	鴨方消防署改修に伴う電気設備工事
2 工 事 位 置	浅口市 鴨方町 地内
3 契 約 者	大和電気工事(株)笠岡営業所
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江82番地の7
5 工 種	電気
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	鴨方消防署改修に伴う電気設備工事一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,275,700
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,816,900
9 当 初 の 工 期	令和元年11月15日 ~ 令和2年3月6日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	建築工事の際に、消防無線用通信機器を専門業者により移設する必要が生じたため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	鴨方消防署改修工事		
2 工 事 位 置	浅口市	鴨方町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	鴨方消防署改修工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥19,415,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥19,932,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月8日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	解体工事をした結果、既存の天井下地が再利用できたため変更し、また、鴨方消防署からの要望により吊り戸棚・出入口の建具取替等の追加工事を行うため。		



# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道大宜33号寺ノ前線道路舗装工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大宜	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 工 種	ほ装		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路舗装工事 L=154.0m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,839,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月18日	~	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月18日	~	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	本工事施工箇所に隣接した市道大宜33号線道路修繕工事の舗装工事と同時に本工事も施工することとなったため。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道茂平148号長瀬咭無線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 茂平 地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=8点 現地測量 A=15,000㎡ 路線測量 L=310m 設計業務 道路詳細設計 L=310m W=22m 平面交差点詳細設計 N=2か所 地盤改良設計 N=1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,360,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年7月8日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月8日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	地元調整に不測の日数を要したため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	鳥ノ江川測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 西大島 地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 基準点測量 N=4点 護岸設計(片岸)L=27.0m 現地測量 A=600㎡ 護岸設計(両岸)L=13.0m 路線測量 L=50m 用地測量 A=300㎡
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,090,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年9月19日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月19日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	下流の水門ポンプの排水能力を考慮した結果、流速を下げる等の検討が必要となったため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	吉田公民館外壁防水塗装工事
2 工 事 位 置	笠岡市 吉田 地内
3 契 約 者	(有)松尾
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南59番地8
5 工 種	塗装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	塗装工事 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,370,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,514,000
9 当 初 の 工 期	令和元年12月18日 ~ 令和2年3月23日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	外壁劣化改修の実績による追加変更を行い、また、既存樋に破損があったため、取替を行うもの。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	市道大島中309号正頭大久保線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=32.4m W=6.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,995,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,072,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年9月19日	~	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	水路工において使用する自由勾配側溝を、現地状況を確認した結果、暗渠型に変更するため。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	行長池測量業務
2 業 務 位 置	笠岡市 押撫 地内
3 契 約 者	(株)山陽設計
4 契 約 者 の 住 所	岡山市中区清水2丁目5番22号
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 4級基準点測量 2点 現地測量 A=1400m <sup>2</sup> 路線測量 L=0.030km 用地測量 A=0.100万m <sup>2</sup>
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,210,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年10月31日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年10月31日 ~ 令和2年3月27日
11 変 更 理 由	設計業者との協議に不測の日数を要したため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	上迫水路改修工事 /
2 工 事 位 置	笠岡市 小平井 / 地内 /
3 契 約 者	藤原組 /
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜2330-7 /
5 工 種	土木一式 /
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	水路工 延長L=38.0m /
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,191,000 /
8 変 更 後 の 契 約 金 額	— /
9 当 初 の 工 期	令和元年11月8日 / ~ 令和2年3月13日 /
10 変 更 後 の 工 期	令和元年11月8日 / ~ 令和2年3月31日 /
11 変 更 理 由	使用する大型フリューム(底空き)の製造が遅れているため、調達に不測の日数を要したため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	城見分団第1部消防機庫建設工事
2 工 事 位 置	笠岡市 茂平 地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	・解体工事 補強コンクリートブロック造2階建て 60.5㎡他 ・建築工事 鉄骨造平屋建て 79.77㎡他 (78.97㎡) ( )は変更後
7 当 初 の 契 約 金 額	¥39,930,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥39,886,000
9 当 初 の 工 期	令和元年7月5日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	外壁をpush-out成形セメント板が納入困難なため、ALCパネルに変更するため。



## 変更契約報告書

1 工 事 名	城見分団第3部消防ホース乾燥塔設置工事
2 工 事 位 置	笠岡市 用之江 地内
3 契 約 者	(株)松建
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜33番地の3
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	・建築工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,213,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,312,000
9 当 初 の 工 期	令和元年11月1日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	敷地の地盤が湧き水のある砂混じりの粘土層で崩れ掘削困難のため、型枠の代わりに井戸ガワを打ち込む工法に変更し、また、消防からの要望により、散水栓の位置を変更し、更に既設排水柵及び排水管の撤去が必要なくなったため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	金崎大橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	大都建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸1437番地の1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工事 橋長 L=70.0m 幅員 W=10.0m 断面修復工(左官工法) V=0.14m <sup>3</sup> (0.17m <sup>3</sup> ) ひびわれ補修工(リハビリシリンダー工法) L=623m (492m) 表面処理工 A=2393m <sup>2</sup> (2340m <sup>2</sup> ) 表面被覆工 A=2393m <sup>2</sup> (2340m <sup>2</sup> ) ※( )は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥85,800,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥92,796,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年7月1日	~	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、前回点検時より損傷箇所が増加していたため、施工数量に異同が生じ、また、仮設足場時において、使用を予定していた作業車では、工業用水道管の支障物により施工が不可能であることが判明したため、適切に施工が行える作業車へ変更したため。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	(仮称)神島認定こども園新築に伴う電気設備工事
2 工 事 位 置	笠岡市 カプト南町 地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号
5 工 種	電気工事
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	電気設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥52,272,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥54,245,400
9 当 初 の 工 期	平成31年1月15日 ~ 平成31年12月27日
10 変 更 後 の 工 期	平成31年1月15日 ~ 令和2年2月28日
11 変 更 理 由	担当課と協議により、天井にデザインシートを貼り、青空を表現するため天井照明は美観を考慮して、廊下照明を天井照明から壁付照明に変更し、また、こどもの安全に考慮し、電気引込柱の位置変更を行うため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	市道吉浜114号上ノ町壱号狐崎壱号線道路舗装補修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 吉浜 地内
3 契 約 者	中国興業(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3
5 工 種	ほ装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工事 L=216m(208m) W=3.65~7.65m(3.75~7.5m) ※( )は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,459,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,053,000
9 当 初 の 工 期	令和元年11月22日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	現地測量の結果、点検時より路面状況が悪くなっている箇所を追加施工することにより、舗装面積が増となったため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	北木中学校ブロック塀改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 北木島町 地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	既設ブロック塀解体撤去及びフェンス新設工事 既設コンクリートブロック塀 延長(234.1m)230.8m ( )は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,620,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,532,000
9 当 初 の 工 期	令和元年12月20日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	工事实績の精査のため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道東浜線道路舗装補修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 笠岡 地内
3 契 約 者	(株)枅平組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地
5 工 種	舗装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工 L=55.0m W=8.0m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,510,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,961,000
9 当 初 の 工 期	令和元年11月22日 ~ 令和2年2月14日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	舗装版の取壊しを行った結果、現況のアスファルト舗装厚に変更が生じたため、殻処分が増となったため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	金崎大橋補修(補強)その2工事
2 工 事 位 置	笠岡市 笠岡 地内
3 契 約 者	上新建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22
5 工 種	土木一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工事 L=55.0m W=10.0m 断面修復工(左官工法) V=1.80m <sup>3</sup> ひび割れ補修工(リハビリシリンダー工法)L=524m 表面処理工 A=1940m <sup>2</sup> 表面被覆工 A=1940m <sup>2</sup>
7 当 初 の 契 約 金 額	¥84,150,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 工 期	令和元年8月6日 ~ 令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年8月6日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	仮設足場の設置について、予定していた作業者では施工が困難であり、別の車両での施工を行うが、その車両の準備に時間を要したため。